

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社西武ホールディングス

コード番号 9024 URL <https://www.seibuholdings.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 西山 隆一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報部長 (氏名) 多々良 嘉浩 TEL 03-6709-3112

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向けWEB会議）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	381,082	5.7	50,429	5.9	47,456	8.4	91,358	111.6
2024年3月期第3四半期	360,476	12.5	47,601	136.5	43,791	139.2	43,185	△38.7

（注）包括利益 2025年3月期第3四半期 85,243百万円（40.9％） 2024年3月期第3四半期 60,509百万円（△27.7％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	312.58	312.47
2024年3月期第3四半期	143.45	143.40

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	1,662,295	396,379	23.5
2024年3月期	1,635,019	432,133	26.1

（参考）自己資本 2025年3月期第3四半期 390,869百万円 2024年3月期 426,713百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
2025年3月期	—	15.00	—		
2025年3月期（予想）				25.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	898,000	88.0	289,000	505.7	285,000	562.8	266,000	885.5	923.04

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	323,462,920株	2024年3月期	323,462,920株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	52,580,677株	2024年3月期	22,388,184株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	292,277,908株	2024年3月期3Q	301,052,541株

(注) 1 株式給付信託が保有する当社株式を、期末自己株式数に含めております (2025年3月期3Q 3,592,600株、2024年3月期 197,400株)。また、株式給付信託が保有する当社株式を、期中平均株式数 (四半期累計) の計算において控除する自己株式に含めております (2025年3月期3Q 242,562株、2024年3月期3Q 217,610株)。

2 連結子会社 (2024年3月期は持分法適用関連会社であり、2024年9月30日をみなし取得日として連結子会社化) が保有する自己株式 (当社株式) の当社帰属分を、期末自己株式数に含めております (2025年3月期3Q 48,036,953株、2024年3月期 21,998,594株)。また、連結子会社 (2024年3月期3Qは持分法適用関連会社であり、2024年9月30日をみなし取得日として連結子会社化) が保有する自己株式 (当社株式) の当社帰属分を、期中平均株式数 (四半期累計) の計算において控除する自己株式に含めております (2025年3月期3Q 30,711,839株、2024年3月期3Q 21,998,594株)。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び不確実な要因に係る仮定を前提として作成しており、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。

業績予想 (2025年3月期の連結業績予想) に関する事項については、添付資料P. 3 「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(表示方法の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(追加情報)	9
(四半期連結損益計算書に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における経営成績の概況は、国内ホテル業における堅調なインバウンド需要の取り込みや鉄道業における定期外収入の好調などにより、営業収益は、3,810億82百万円と前年同期に比べ206億6百万円の増加（前年同期比5.7%増）となりました。営業利益は、増収により、504億29百万円と前年同期に比べ28億27百万円の増加（同5.9%増）となり、償却前営業利益は、910億12百万円と前年同期に比べ33億48百万円の増加（同3.8%増）となりました。

経常利益は、474億56百万円と前年同期に比べ36億65百万円の増加（同8.4%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、株式会社NWコーポレーション（以下「NW社」という。）株式の追加取得にともなう連結子会社化により、913億58百万円と前年同期に比べ481億73百万円の増加（同111.6%増）となりました。

各セグメントにおける業績は以下のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間よりセグメントの区分を変更しております。

（単位：百万円）

セグメントの名称	営業収益			営業利益			償却前営業利益		
	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 増減	前年同期比 増減率 (%)	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 増減	前年同期比 増減率 (%)	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 増減	前年同期比 増減率 (%)
不動産事業	61,022	1,551	2.6	9,905	△936	△8.6	18,343	△1,131	△5.8
ホテル・レジャー事業	182,318	11,442	6.7	22,491	4,387	24.2	33,593	3,896	13.1
都市交通・沿線事業	114,499	3,317	3.0	14,511	△719	△4.7	31,008	130	0.4
その他	40,779	4,441	12.2	3,840	1,012	35.8	7,180	1,228	20.6
合計	398,619	20,754	5.5	50,748	3,744	8.0	90,126	4,123	4.8
調整額	△17,536	△147	—	△319	△916	—	886	△775	△46.7
連結数値	381,082	20,606	5.7	50,429	2,827	5.9	91,012	3,348	3.8

- (注) 1 調整額については、主に連結会社間取引消去等であります。
 2 償却前営業利益は、営業利益に減価償却費及びのれん償却額を加えて算定しております。
 3 第1四半期連結会計期間より、2024年4月より連結子会社化した株式会社DAY ONEとともにペット事業をリモデルするため、株式会社西武ペットケアのセグメントを「ホテル・レジャー事業」から「その他」へ変更しており、前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えて比較しております。

(不動産事業)

不動産事業の営業収益は、保有不動産の売却や分譲地販売の増加などにより、610億22百万円と前年同期に比べ15億51百万円の増加（同2.6%増）となりました。営業利益は、増収ではあったものの、NW社株式の追加取得にともなう事業税（外形標準課税）の計上やエミテラス所沢における開業関連費用の発生などにより、99億5百万円と前年同期に比べ9億36百万円の減少（同8.6%減）となり、償却前営業利益は、183億43百万円と前年同期に比べ11億31百万円の減少（同5.8%減）となりました。

(ホテル・レジャー事業)

ホテル・レジャー事業の営業収益は、国内ホテル業における堅調なインバウンド需要の取り込みや値上げの取り組みなどにより、1,823億18百万円と前年同期に比べ114億42百万円の増加（同6.7%増）となりました。営業利益は、増収により、224億91百万円と前年同期に比べ43億87百万円の増加（同24.2%増）となり、償却前営業利益は、335億93百万円と前年同期に比べ38億96百万円の増加（同13.1%増）となりました。

（都市交通・沿線事業）

都市交通・沿線事業の営業収益は、定期外利用やレジャー施設の利用が進み、1,144億99百万円と前年同期に比べ33億17百万円の増加（同3.0%増）となりました。営業利益は、設備投資の増加にともなう減価償却費の増加や電気動力費、人件費の増加などにより、145億11百万円と前年同期に比べ7億19百万円の減少（同4.7%減）となり、償却前営業利益は、310億8百万円と前年同期に比べ1億30百万円の増加（同0.4%増）となりました。

（その他）

営業収益は、2024年度よりデジタル広告の強化を企図し、西武グループのコンテンツビジネスを推進する株式会社ブルーミュージックに西武鉄道株式会社の広告事業を移管したことや、埼玉西武ライオンズにおける観客動員数の増加などにより、407億79百万円と前年同期に比べ44億41百万円の増加（同12.2%増）となりました。営業利益は、上記広告事業移管にともなう費用の増加はあったものの、株式会社西武ライオンズの営業収益の増加により、38億40百万円と前年同期に比べ10億12百万円の増加（同35.8%増）となり、償却前営業利益は、71億80百万円と前年同期に比べ12億28百万円の増加（同20.6%増）となりました。

経営成績の概況の詳細については、本日（2025年2月13日）TDnet及び当社ウェブサイト（<https://www.seibuholdings.co.jp>）に掲載いたしました決算実績概況資料に記載しておりますので、TDnet及び当社ウェブサイトより、決算実績概況資料をご覧ください。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

流動資産は、2,629億90百万円と前連結会計年度末に比べ1,617億27百万円増加いたしました。その主たる要因は、販売用不動産の増加（1,394億47百万円）であります。

固定資産は、1兆3,993億4百万円と前連結会計年度末に比べ1,344億51百万円減少いたしました。その主たる要因は、有形固定資産の減少（1,353億27百万円）であります。

以上の結果、総資産は1兆6,622億95百万円と前連結会計年度末に比べ272億75百万円増加いたしました。

（負債）

流動負債は、4,089億37百万円と前連結会計年度末に比べ238億30百万円増加いたしました。その主たる要因は、短期借入金の増加（302億56百万円）であります。

固定負債は、8,569億78百万円と前連結会計年度末に比べ391億99百万円増加いたしました。その主たる要因は、繰延税金負債の増加（539億12百万円）であります。

以上の結果、負債合計は1兆2,659億15百万円と前連結会計年度末に比べ630億30百万円増加いたしました。

（純資産）

純資産は、3,963億79百万円と前連結会計年度末に比べ357億54百万円減少いたしました。その主たる要因は、自己株式の増加（1,139億27百万円）及び親会社株主に帰属する四半期純利益の計上（913億58百万円）であります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.6ポイント低下し23.5%となっております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、前回公表時（2024年12月12日）と変更ありません。

なお、2024年12月12日において、2024年10月2日に公表した連結業績予想を変更いたしました。詳細につきましては、同日公表の「2025年3月期通期連結業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,996	53,223
受取手形、売掛金及び契約資産	33,461	33,208
販売用不動産	4,866	144,314
商品及び製品	1,134	964
未成工事支出金	104	601
原材料及び貯蔵品	3,738	5,144
その他	25,061	25,630
貸倒引当金	△100	△97
流動資産合計	101,263	262,990
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	485,513	412,669
機械装置及び運搬具（純額）	62,120	59,845
土地	650,787	582,457
リース資産（純額）	14,433	14,443
建設仮勘定	150,465	157,731
その他（純額）	17,592	18,438
有形固定資産合計	1,380,913	1,245,586
無形固定資産		
リース資産	17	17
その他	23,412	29,497
無形固定資産合計	23,430	29,514
投資その他の資産		
投資有価証券	86,710	82,786
長期貸付金	267	265
退職給付に係る資産	29,158	27,853
繰延税金資産	2,653	2,342
その他	10,897	11,244
貸倒引当金	△275	△289
投資その他の資産合計	129,412	124,203
固定資産合計	1,533,756	1,399,304
資産合計	1,635,019	1,662,295

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,065	14,710
短期借入金	136,202	166,458
リース債務	1,149	1,000
未払法人税等	7,600	19,543
前受金	118,841	132,093
賞与引当金	6,327	2,999
その他の引当金	1,855	2,157
資産除去債務	45	42
その他	93,019	69,931
流動負債合計	385,106	408,937
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	560,271	559,697
鉄道・運輸機構長期未払金	4,020	3,728
リース債務	11,088	11,151
繰延税金負債	117,205	171,118
再評価に係る繰延税金負債	7,760	7,758
役員退職慰労引当金	424	390
役員株式給付引当金	342	608
その他の引当金	115	116
退職給付に係る負債	17,556	17,466
資産除去債務	1,056	989
持分法適用に伴う負債	14,905	—
その他	33,030	33,954
固定負債合計	817,778	856,978
負債合計	1,202,885	1,265,915
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	96,261	97,150
利益剰余金	258,479	341,992
自己株式	△53,011	△166,938
株主資本合計	351,730	322,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,783	23,650
土地再評価差額金	11,454	11,453
為替換算調整勘定	20,327	20,115
退職給付に係る調整累計額	15,418	13,445
その他の包括利益累計額合計	74,983	68,664
新株予約権	184	184
非支配株主持分	5,235	5,325
純資産合計	432,133	396,379
負債純資産合計	1,635,019	1,662,295

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業収益	360,476	381,082
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	283,329	297,978
販売費及び一般管理費	29,544	32,675
営業費合計	312,874	330,653
営業利益	47,601	50,429
営業外収益		
受取利息	11	177
受取配当金	1,084	1,211
バス路線運行維持費補助金	350	396
持分法による投資利益	—	13
その他	1,607	1,717
営業外収益合計	3,054	3,515
営業外費用		
支払利息	5,674	5,726
持分法による投資損失	87	—
その他	1,101	761
営業外費用合計	6,864	6,488
経常利益	43,791	47,456
特別利益		
固定資産売却益	6,858	4,783
工事負担金等受入額	1,797	40
補助金収入	55	112
受取承諾料	※1 10,800	—
負ののれん発生益	—	※2 54,096
段階取得に係る差益	—	※3 11,628
その他	736	1,693
特別利益合計	20,247	72,354
特別損失		
減損損失	999	4,367
固定資産売却損	25	13
固定資産除却損	1,012	494
工事負担金等圧縮額	1,781	38
固定資産圧縮損	50	83
投資有価証券評価損	0	215
その他	218	805
特別損失合計	4,089	6,017
税金等調整前四半期純利益	59,950	113,793
法人税、住民税及び事業税	8,065	21,610
法人税等調整額	8,132	620
法人税等合計	16,197	22,231
四半期純利益	43,752	91,562
非支配株主に帰属する四半期純利益	567	203
親会社株主に帰属する四半期純利益	43,185	91,358

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	43,752	91,562
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,534	△4,132
為替換算調整勘定	8,756	△211
退職給付に係る調整額	△1,533	△1,974
その他の包括利益合計	16,756	△6,319
四半期包括利益	60,509	85,243
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	59,918	85,041
非支配株主に係る四半期包括利益	590	201

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

従来、所得等に対する法人税、住民税及び事業税等(以下、「法人税等」という。)について、法令に従い算定した額を損益に計上することとしておりましたが、所得に対する法人税等について、その発生源となる取引等に応じて、損益、株主資本及びその他の包括利益に区分して計上することとし、その他の包括利益累計額に計上された法人税等については、当該法人税等が課される原因となる取引等が損益に計上された時点で、これに対応する税額を損益に計上することとしました。なお、課税の対象となった取引等が、損益に加えて、株主資本又はその他の包括利益に関連しており、かつ、株主資本又はその他の包括利益に対して課された法人税等の金額を算定することが困難である場合には、当該税額を損益に計上しております。

また、連結会社間における子会社株式等の売却にともない生じた売却損益を税務上繰り延べる場合に係る税効果の取扱いについて、当該子会社株式等を売却した企業の財務諸表において、当該売却損益に係る一時差異に対して繰延税金資産又は繰延税金負債が計上されているときは、従来、連結決算手続上、当該一時差異に係る繰延税金資産又は繰延税金負債の額は修正しないこととしておりましたが、当該一時差異に係る繰延税金資産又は繰延税金負債を取り崩すこととしました。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却にともない生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(表示方法の変更に関する注記)

(四半期連結貸借対照表)

前連結会計年度において、従来「分譲土地建物」と表示しておりました科目名称を、直近の状況を鑑み、より実態に即した明瞭な表示とするために、当第3四半期連結会計期間より「販売用不動産」に変更しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	不動産事業	ホテル ・レジャー事業 (注) 1	都市交通 ・沿線事業	その他 (注) 1、2	合計	調整額 (注) 3	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 4
営業収益	59,470	170,875	111,182	36,337	377,865	△17,389	360,476
セグメント利益	10,842	18,103	15,230	2,827	47,004	597	47,601

(注) 1 第1四半期連結会計期間より、2024年4月より連結子会社化した株式会社DAY ONEとともにペット事業をリモデルするため、株式会社西武ペットケアのセグメントを「ホテル・レジャー事業」から「その他」へ変更していることから、前第3四半期連結累計期間の数値を変更後のセグメント区分に組み替えております。

2 「その他」の区分には、伊豆箱根事業、近江事業、スポーツ事業及び新規事業を含んでおります。

3 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 営業収益の調整額△17,389百万円については、主に連結会社間取引消去等であります。

(2) セグメント利益の調整額597百万円については、主に連結会社間取引消去等であります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

- 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

- 1 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	不動産事業	ホテル ・レジジャー事業	都市交通 ・沿線事業	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
営業収益	61,022	182,318	114,499	40,779	398,619	△17,536	381,082
セグメント利益	9,905	22,491	14,511	3,840	50,748	△319	50,429

(注) 1 「その他」の区分には、伊豆箱根事業、近江事業、スポーツ事業及び新規事業を含んでおります。

- 2 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 営業収益の調整額△17,536百万円については、主に連結会社間取引消去等であります。

(2) セグメント利益の調整額△319百万円については、主に連結会社間取引消去等であります。

- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

- 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「不動産事業」セグメントにおいて4,353百万円の減損損失を計上しております。

なお、減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては4,367百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「その他」セグメントにおいて当第3四半期連結会計期間より奥ジャパン株式会社の株式を取得し、同社を連結子会社といたしました。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては6,357百万円であります。

なお、のれんの金額は当第3四半期連結会計期間末において、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算出された金額であります。

(重要な負ののれん発生益)

当社の連結子会社である株式会社西武リアルティソリューションズが株式会社NWコーポレーションの株式を追加取得し、当社の連結子会社としたこととともない、負ののれんが発生しております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては54,096百万円であります。

なお、負ののれん発生益を特別利益に計上しておりますが、報告セグメントには配分しておりません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社の連結子会社である株式会社西武リアルティソリューションズは、2024年8月2日及び2024年9月26日、当社の持分法適用関連会社である株式会社NWコーポレーション（以下、「NW社」という。）の株式をNW社の株主から譲渡により追加取得し、NW社は、2024年8月2日に当社の連結子会社となりました。これとともない、NW社が保有する自己株式（当社株式）の当社帰属分が変動いたしました。当該変動等により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が113,927百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が166,938百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(保有目的の変更)

当第3四半期連結会計期間において、保有目的の変更により、有形固定資産及び無形固定資産の一部139,499百万円を販売用不動産に振り替えております。

（四半期連結損益計算書に関する注記）

※1 受取承諾料

前第3四半期連結累計期間に計上した受取承諾料は、当社の連結子会社である西武鉄道株式会社の保有する土地の賃貸先変更にともない発生した承諾料であります。

※2 負ののれん発生益

当第3四半期連結累計期間に計上した負ののれん発生益は、持分法適用関連会社であった株式会社NWコーポレーションを連結子会社としたことにともない発生したものであります。

※3 段階取得に係る差益

当第3四半期連結累計期間に計上した段階取得に係る差益は、持分法適用関連会社であった株式会社NWコーポレーションを連結子会社としたことにともない発生したものであります。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	39,561百万円	40,163百万円
のれん償却額	501百万円	420百万円